

沼津市スポーツ推進委員連絡協議会

スポーツ推進委員だより

第 77 号

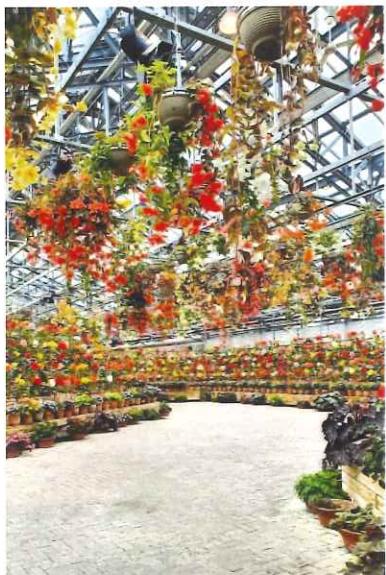


第45回沼津市シニアソフトボール大会の際の、朝一の集合写真です！

発行：沼津市スポーツ推進委員連絡協議会
令和7年3月31日

第77号 目次

行事名	ページ
第8回 ぬまづカローリング大会	・・・1
第45回 沼津市シニアソフトボール大会	・・・2, 3
ソフトバレー審判講習会	・・・4
第14回 ぬまづソフトバレーボール大会	・・・5
《写真コーナー その1》	・・・6
軽スポーツ講習会	・・・7
第72回 東海四県研究大会	・・・8, 9
第8回 ぬまづ軽スポーツ大会	・・・10, 11, 12
《写真コーナー その2》	・・・13



第8回 ぬまづカローリング大会

令和6年10月20日(日)

10月20日の日曜日に、戸田B&G海洋センターにて第8回ぬまづカローリング大会が行われました。戸田地区の老人クラブや校区のチームなどを含めて 13チーム45名の参加がありました。

戸田地区のカローリングは、約20年前に旧戸田村体育協会によるレクリエーション行事から始まり、誰でも簡単に楽しくプレーできることから老人クラブを中心に定番の行事となり戸田地区で根付いたスポーツです。

今年度の大会は予選を各チームが3試合行い、勝率や得点により上位8チームで決勝トーナメントを行いました。



例年通り今大会も体育館のアリーナを会場としたため、コートによりストーンが左右に曲がったり曲がらなかったりとクセの強い環境でしたが、中にはストーンが宙に舞うほどの力強いプレーや、氷上のカーリング張りのハイレベルな頭脳戦など、さながら全国大会の決勝のような素晴らしい戦いが繰り広げられました。

戸田地区内のチームに加え他校区からも参加があり、さらに推進委員も選手として参加したこともあって、時には真剣に時には面白おかしく和やかな雰囲気の中、選手と観客が一体となるような盛り上がりを見せました。



試合結果は、優勝：一色老人クラブA 準優勝：一色老人クラブB
3位：大中島老人クラブC、チームだいよん でした !!

第45回 沼津市シニアソフトボール大会 令和6年11月17日(日)

今年度も11月にシニアソフトボール大会が行われました。大会当日は運動に適した天気に恵まれて、大岡公園運動場と大岡南小学校運動場で12チーム（選手：162名）が4ブロックに分かれての本大会でしたが、前日の雨の影響でグラウンドコンディションが悪く、Aブロックの試合については残りの3ブロックに振り分けて行われました。



開会式では、学年齢50歳となり今大会よりシニアソフトボールデビューされた7名の選手の方が司会者より紹介されると、参加者全員よりあたたかい拍手がおきました。選手宣誓が行われ、頼重市長による始球式でいよいよ大会がスタートしました。

私たち推進委員はこの大会に向け審判講習を行い、大会当日は講習の成果を発揮する場でしたので、試合中「ドキドキ」された方もいらしたのではないでしょうか？



さても大会は順調に進み、選手の皆さんにはボールを一生懸命に追いかけたり、ダイヤモンドを走ったり、打席では一発かましてやろうと渾身のフルスイング！皆さん楽しそうにプレーに専念していました。疲れた～と言いながら、仲間と励まし合いつつ、気持ち良い汗を搔いてくれたことだと思います。



来年度の第46回大会も好天に恵まれ、推進委員の皆さんのが活躍され、多くの選手の皆さんのハッスルプレーが溢れますこと、楽しみにしております！

シニアソフトボール大会 結果

【Aブロック】



優 勝	沢田小校区
2 位	愛鷹小校区
3 位	第五小校区

【Bブロック】



優 勝	門池小校区
2 位	千本小校区
3 位	金岡小校区

【Cブロック】



優 勝	大岡小校区
2 位	片浜小校区
3 位	原小校区

【Dブロック】



優 勝	原東小校区
2 位	第三小校区
3 位	香貫小校区

ソフトバレーボール審判講習会

令和6年11月27日(水)

「真剣な熱い空気が刺さった！」

推進委員の行事になかなか参加できていた私にとって、推進委員の皆さんの熱気がとても眩しく感じられました。

11月27日（水）、翌月香陵アリーナで開催される第14回ぬまづソフトバレーボール大会の為、原中学校体育館においてソフトバレーボールの審判講習会が行われました。前週の21日（木）に引き続き2回目の講習会で、約50名の推進委員が参加しました。

講習会はまず冒頭にスポレッチ沼津を事業委員及び女性部の先導の下で行い、その後審判部より注意点の確認、そして本番を踏まえた模擬試合の中で審判の練習を行っていきました。細かな動作や掛け声、その1つ1つは全て大会当日参加される選手の皆さんそのため、円滑な試合運びとルールの徹底のためなのだと感じました。



講習会を通して、経験豊富な先輩方が堂々と審判をこなす姿に感銘を受けました。追いつくことは難しいかもしれません、講習会に参加させていただき、皆さんと一緒に学ぶ時間を共有させていただいたことで、皆さんとの心の距離が少し縮まったような気がしました。とても有難く新鮮な時間でした。来月の大会本番の成功を祈るとともに、スタッフの1人として少しでもスキルアップして行けるよう精進したいと思います。



第14回 ぬまづソフトバレー ボール大会 令和6年12月8日(日)

11月に2度の審判講習会を行い、いよいよ迎えたソフトバレーボール大会！当日は師走の時期らしい冷え込みもありましたが、会場の香陵アリーナの中は続々とやってこられる選手の皆さんのが熱気で、いつの間にやら寒さも吹き飛んで行きました。

選手が揃ったところで開会式がスタート。小菅会長より今大会の参加チーム数並びに参加選手数が発表されました。『63チーム、376名!!』、市制100周年の記念大会であった昨年の数字をこえる参加をいただきました。新型コロナ流行前の水準に戻る日もそう遠くないよう思います。事業委員長の芹澤さんが、ご愛用のハズキルーペを忘れるというハプニングもありましたが、開会式を終え いよいよ試合開始です。



普段より練習を重ねているベテランチームから出来立てのフレッシュチームまで、様々なチームがそれぞれの力を思う存分に發揮し、歓声から悲鳴まで いろいろなリアクションがアリーナを飛び交いました。スタッフ 兼 選手の皆さんは 特にお忙しい1日だったと思いますが、参加したスタッフ一同 審判講習会の成果をコート上で何とか表現できたのではないかと思います。

試合中に膝を負傷してしまった選手の方がいらっしゃいましたが、それ以外は大きなトラブルもなく、無事大会日程を終えることができました。各コートで行った閉会式では、見事賞品をゲットした笑顔や、恒例の試合球の争奪ジャンケンでは、試合の時よりも（？）必死な選手の姿が見られました。皆さんお疲れ様でした！



《写真コーナー その1》



頼重市長 大いそがし!!



いよいよプレイボール!?



サンタさん 着替えに苦戦中??



歓喜の瞬間!



最後の大勝負!?



裏方のサポートに感謝です!

軽スポーツ講習会

令和7年1月19日(日)

令和7年の年が明けてから全体で集まる初の行事として、軽スポーツ講習会が開催されました。今回は2月に行われる第8回ぬまづ軽スポーツ大会の実施種目である「モルック」と「ファミリーバドミントン」を取り上げて、推進委員47名にて半日の間片浜小学校体育館をお借りして、プレーをしながらの講習会となりました。

講習は「モルック」と「ファミリーバドミントン」のグループに分かれて行われました。まずは「モルック」グループの様子からお伝えします。

最初 原校区の池間さんを中心にモルックのルール説明がありました。モルックはフィンランド生まれのゲームで、現在 我々スポーツ推進委員も各校区で普及活動に力を入れている競技です。今回は体育館で開催される大会を想定し、屋内用モルックを使用して講習が行われました。参加した皆さんには、クッションが巻かれたモルックの感触や、当たってもあまり散らばっていかないスキットルの動きに幾分か戸惑っていたようでした。今度の大会では、参加される選手の皆さんに、見事に屋内用のモルックを攻略される姿を 楽しみにしたいと思います。



続いて「ファミリーバドミントン」グループです。ファミリーバドミントンは通常のバドミントンより短いラケットで、羽のついたスポンジのシャトルを打ち合う競技です。ラケットからのシャトルの打ち出し角度が水平よりも下に飛ぶスマッシュなどの打ち込みが禁止となるため、慣れないうちはついつい反則をしてしまいます。いざ試合が始まると、コートの中に シャトルを追いかける気迫こもった掛け声や、ミスをして残念がるため息がこぼれました。



それぞれのグループで実戦形式に競技を体験し、充実した時間を過ごせました。とても意義深い半日となりました！

第72回 東海四県研究大会 令和7年1月31日(金)～2月1日(土)

1日目 四日市市総合体育館 宿泊：スーパーホテル四日市

2日目 四日市市文化会館 食事＆見学：なばなの里

「え～！○○さんがこないのぉ！？」

待ちに待った東海四県研究大会初日、朝7時30分に集まった参加メンバーの中で私の悲鳴にも似た大声が、いまや更地となった旧市民体育館跡地に響き渡りました。今回この記事を書くにあたり、毎年コンビを組んで写真を担当してくれている○○さんが来られなくなつたそうで、初っ端から気温の低さに加え、心細さが染みてきました。



気を取り直しているうちにバスは出発し、順調に休憩場所を経由して全体会が開催される四日市市総合体育館に到着しました。

ちなみに正式名称は「四日市市市民総合体育館」にするはずでしたが、「市」が3つも並ぶのでやめたらしいです(笑)

全体会には東海地区のスポーツ推進委員1,840名が参加しました。3,000名以上を収容できるアリーナが熱気に包まれ、冒頭は 全国スポーツ推進委員連合の会長で自由民主党の参議院議員 阿達雅志氏よりの挨拶、四日市市長の祝辞などが続きました。「自民党じゃ今年の7月の参院選までドキドキだらうなあ…」（あくまで個人の見解）などとボーッと考えているうちに表彰式、三重大学書道サークルによるパフォーマンスと続き、テレビでお馴染みの谷本道哉氏による体づくりの実践へと進みました。職場でスーツのままできる筋トレの紹介です。隣の席の某大手印刷会社部長のMさんと「部長が急に職場で筋トレ始めたら、部下からは不安がられるだらうなあ」と話しているうちに1日目は閉会となりました。



皆さんお楽しみの夕食は、四日市駅前一番街の『三重人』（みえびと）で始まり、その後 2 次会、3 次会、4 次会…と夜は更けていきました。詳細は割愛しますが、とても楽しかったです！

2 日目は第 1 分科会の会場である四日市市文化会館へと移動し、四日市市スポーツ推進委員協議会の皆さんの取り組みを伺いました。ユニバーサルスポーツ部を設置し障害を持つ方たちとのスポーツ交流を進めるなど、大変興味深いお話を聞きました。

分科会終了後、なばなの里で昼食とベゴニア園などの施設を見学しました。こちらはイルミネーションが日本一の規模とのことでしたが、時間の関係で我々は点灯前に帰路につきました。バスの中では、小菅会長と石原理事長からの差し入れの松阪牛コロッケにかぶりつきながら、久しぶりのビンゴ大会で大いに盛り上りました。そして定刻通りに沼津に帰ってきました。



帰着前のバスの中で、今回初めて東海四県に参加した 7 名の皆さんに感想を求めましたところ、全員が「楽しかった。また来年も東海四県に参加したい！」とコメントされていたのが印象的でした。今年参加できなかった方も、来年度の岐阜県下呂温泉での研究大会には 是非ともご参加下さい !!



末筆となりますが、2 日間巧みなハンドルさばきで安全運行していただいたドリーム観光の大嶽さんには感謝です。また事務局の岩井さん、準備からいろいろとお世話になりましたあ～!! もちろん小菅会長や石原理事長、役員の皆さんも！

会長と理事長の細やかな心遣い、ちゃんと参加者は気づいてますよ～

2 日間にわたり 皆さんと和気あいあいと過ごせて、有意義な研究大会でした。本当にありがとうございました！

第8回 ぬまづ軽スポーツ大会

令和7年2月23日(日・祝)

『ぬまづニュースポーツ大会』から 今年度より『ぬまづ軽スポーツ大会』に名称変更し、これまでファミリーバドミントンだけの大会でしたが、今回は「屋内用モルック」も取り入れた2本柱の大会になりました。

大会に向けて 12月・1月・2月と3度の審判講習会を行い、加えて1月19日の軽スポーツ講習会でも 大会本番を想定した仕上げの講習を行い、満を持して当日を迎えました。



ファミリーバドミントンの部は 全16チーム（70名）、屋内用モルックの部は36チーム（130名）の参加をいただきました。小学生が加わったチームが見受けられたり、ご高齢の方の参加をいただいたりと、まさに『軽スポーツ』ならではの顔ぶれとなりました。



さて大会は 頼重市長による始球式にてスタート !! ファミリーバドミントンは4ブロックに分かれ、まずは予選のリーグ戦が行われました。



大会が進むにつれ、会場は選手の皆さんにプレーに込める熱い思いからか、熱気上昇!! 決して最新のアリーナの空調のせいではなかったはずです!? 半袖姿の選手も何人かいらっしゃいました。今季 最大・最長・最強寒波襲来と騒がれる中、館内は 寒さが吹き飛ぶ『軽スポーツのワンダーランド』となりました!



ファミリーバドミントンの部は 後半の順位決定リーグに突入し、試合が白熱するのにつれ、推進委員の振るラインジャッジの旗にも 知らず知らず力がこもってきたようでした。子供たちの大顔負けのプレーも続出していました!!



屋内用モルックの部は、初めて体験する選手が多く、屋外用とは違い カラフルで 少し小ぶりなスキットル。慣れないせいか、中々思うように投げることが出来ず、どのコートも3ファールの嵐が吹き荒れていきました。

そんな状況の中、思いも寄らぬ方向にバウンドし 見事スキットルに命中した時の盛り上がりは ハンパなかったです!! そして 苦労してコツコツ貯めた点数が50点に到達したチームが出ると、大歓声が沸き、チーム関係なくコートにいる人たちが一つになって盛り上がる瞬間が数多く見られました。



ファミバド・モルックとともに
全てのチームに賞品が手渡され、
闘い終わって 和やかな閉会式と
なりました !!

最後になりますが、令和6年度を締めくくる行事、直前まで運営について協議や調整をしていただいた皆様、本当に有難うございました。特に屋内用モルックは、経験値のない中 模索しながらの企画・募集・開催と大変だったと思いますが、選手の皆さんからの「来年も参加したい！」の声が何よりのご褒美だったと思います。

本当に 皆さんお疲れ様でした ~ !!!

令和7年度も 皆様 どうぞ宜しくお願ひ致します !!

《写真コーナー その2》



い・い・笑・顔 !!

洋服よりも…!?



エド・はるみも
顔負け (グ～!!!)





写真をご提供いただきました皆様、ご協力 有難うございました！

広報委員会一同